



## 意見受付公告 JIS F 規格の概要

規格番号	JIS F 2001:201x
規格名称	船舶及び海洋技術—ボラード
英文規格名称	Ships and marine technology-Bronze cocks
制定・改正の別	改正
審議委員会	甲板機械及びぎ装分科会
基礎として用いた国際規格の番号、名称及び同等性	ISO 13795:2012, Ships and marine technology — Ship's mooring and towing fittings — Welded steel bollards for sea-going vessels (MOD)
概要	<p>この規格は、1952年に制定され、1955年、1959年、1968年、1969年、1975年、1979年、1990年及び1995年(以下、旧規格という。)の7回の改正を経て今回の改正に至った。今回の改正に至った経緯は、以下のとおりである。</p> <p>ISO/TC8/SC4(国際標準化機構／船舶及び海洋技術専門委員会／甲板機械及びぎ装分科委員会)(以下、SC4)において、ISO 13795:2012(Ships and marine technology—Ship's mooring and towing fittings—Welded steel bollards for sea-going vessels)(以下、ISO 13795)が制定された。TC8/SC4の国内対応委員会である一般財団法人日本船舶技術研究協会／甲板機械及びぎ装分科会(以下、国内分科会)では、JIS F2001:1995(以下、旧規格)をISO 13795に合わせた改正を決定し、策定を始めた。また、甲板機械及びぎ装分科会の審議の結果、国内造船所の要請に応え、ISO 13795が規定する呼び寸法に加え、我が国で使用実績のある、旧規格が規定する呼び寸法(100x76, 150x110, 200x150及び500x400)を追加した。</p> <p>なお、本規格案の適用範囲は次のとおり。</p> <p>“この規格は、通常の係留・曳航要件を満たすための、外洋航行船への設置に適した溶接鋼ボラードの引用規格、用語及び定義、種類、寸法、材料、構造、製造及び検査並びに表示を規定する。”。</p> <p>また、本規格案の規定内容は次のとおり。</p> <p>2) 引用規格 3) 用語及び定義 4) 種類 5) 寸法 6) 材料 7) 構造 8) 製造及び検査 9) 表示</p>